



声援・拍手・歓声に包まれた「町民体育大会&西っ子運動会」

前日までの雨がまるで無かったかのように、晴天に恵まれた運動会。大きな事故もなく大盛況のうちに終えることができました。

学校の総合優勝は『赤組』、応援大賞は『白組』という結果になりましたが、どちらも素晴らしい団でした。解団式を行っている時に聞こえてきたのが、「今日で運動会が終わったので、明日からまた〇組の人とも仲良く協力していきましょう・・・」という感じの言葉でした。

この言葉から、今日の『結果』をしっかり受け止めているのだなとわかり、とても嬉しく感じました。

本格的な練習期間は2週間。この2週間の間に、人をまとめることや人前で練習の成果を発揮すること、集団で行動するためには我慢すること・耐えることも必要なことなどを経験した子ども達でした。特に6年生・5年生は出番も多く、また、その出番も重要な役ばかりでした。この運動会を、しっかりやり遂げた子ども達は、逞しくなったように思えます。また、日常が戻ってきましたが、この運動会で味わった思いやがんばられた自分の力を別のところでも発揮してくれるように願っています。



【保護者様】

子ども達企画の「綱引き」と「玉入れ」へのご協力、ありがとうございました。綱引きは、やっぱりかなわなかったですね～。来年はもう少し大人の人数調整が必要だと係りの子ども達が言っていました。来年の再挑戦を受けてください。玉入れは・・・かごが4Mの位置。さすがに“たかつ！”と感じました。これも、来年は調整をしてくれるでしょう。今回、残念ながら参加できなかった保護者様も、来年の運動会を楽しみにお待ちしております。



運動会アラカルトは、この後の通信でも紹介していきます！